

第14回

「東亜日報を読む会」

1976年1月31日(土)

森の宮 大阪市立労働会館

目次

- | | | |
|--------------------------|---|----|
| <input type="checkbox"/> | ゴバウおじさん (1/19/75 ~ 1/21/76) | 1 |
| <input type="checkbox"/> | <週末話題> 玄海灘をこえてきた温情
原爆被害者治療に曙光 (1/18) | 15 |
| <input type="checkbox"/> | 米穀革命は可能であるか
ゴメのすべて (新東亜 75年11月号) | 17 |
| <input type="checkbox"/> | 不健全な外国歌謡・白書 背景発表 (1/16) | 32 |
| <input type="checkbox"/> | <ニュースα現場>
日増しにふえる人権侵害の訴え (1/15) | 35 |
| <input type="checkbox"/> | 済州島東南方韓日石油開発区で
大規模背斜構造を確認 (1/6) | 37 |
| <input type="checkbox"/> | 古代文化調査団 南北韓派遣推進 (1/6) | 38 |
| <input type="checkbox"/> | 大陸棚の鉱区 石油探査とどちらに協議 (1/7) | 39 |

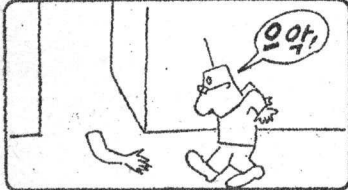
고바우영감 (6566) 김성환



청부살인사건!
여이사장 피살!
올해 서울에서만
살인 72건

오썩

1/4
詰問殺人事件!
女理事長殺害する!
このソウルに於ける
殺人72事件



오악!

7-7



살인오!
살인!

殺人だ!
殺人!



왜들
노려보시우?

なぜこれにうろはる?

고바우영감 (6567) 김성환



돈을 물썩듯하는 7공자가
누구 누구요?

모릅니다

장 판

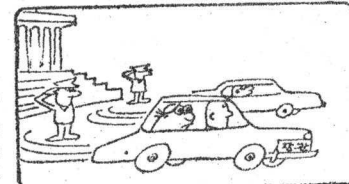
1/5
金を水のように使つて
七公子は誰だ?
知りません
(長官)



7공자가 누구지
당신 아시오? (당신은
아시오?)

장 판 사

七公子が誰だか二有知
て居ない?
あ、ないは二不
知?
知りません



아눔아! 껌 짤 말고
서있어! 요즘 용돈을
얼마씩 쓰냐?

二い! ちんちんは二
て居るが二! 二二二
二二二を二二二二二
二二二二二二二二!

고바우영감 (6568) 김성환



하하!
여자가 물자절약
추진본부구나

물자절약
추진

1/7
ハハハ
二女が物産節約
推進本部だ
「物産節約推進」



건물절약, 책상절약에
면도날 절약까지 했군

建物の節約、机の節約
に二二二節約
までして居る



관용차까지 절약
하더니 장하실부

관용차

官用車まで
節約して居る
です。



무슨 말씀이오?
우리 간판을 운반
하느중인데...

간판 운반차

何を二二二?
私たちの看板を
運搬している途
中二二二 (1)

고바우영감 (6569) 김성환



국회에서 감면세면세
기준을 올린다던데 그게
됩니까?

저분에게
들어보시오

재무부

1/8
(財務省)
国会で二物産税
基準を二二二二二
二二二二二二二二二
二二二二二二二二二



면세기준을 올린다던데
그렇게 됩니까?

免税基準を二二二二二
二二二二二二二二二
二二二二二二二二二



그렇게 냉랭하지 말고
대답 좀 해주시오

二二二二二二二二二
二二二二二二二二二

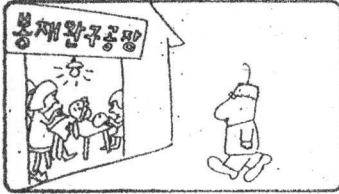


히! 열음을
깎아 만든거
영군

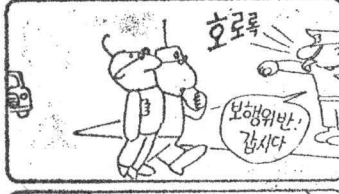
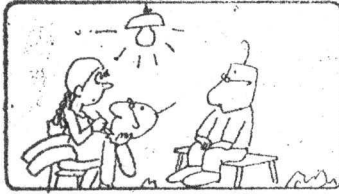
二二二!
氷を削って二二二
二二二

(6570) **코바우영감** 김성환

1/9



<縫裁玩具工場>



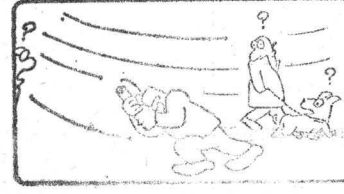
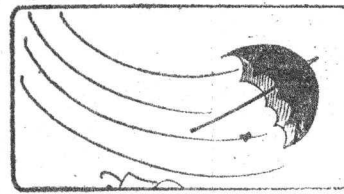
테이비에
步行違反!
罰金



인기가 많은 인형이냐
양치기
이까도 아니니
監禁治療이요

(6572) **코바우영감** 김성환

1/21



(6571) **코바우영감** 김성환

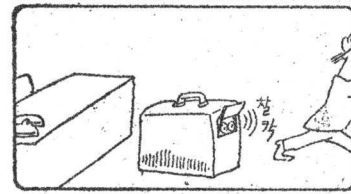
1/20



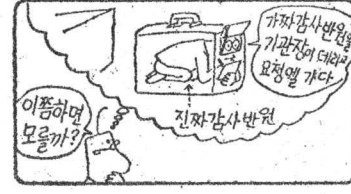
暗行監査にきたら
711711



いきませう。
天候も寒いので暖かい
部屋へどうぞ



7171



この暗査班員を
木村局長が連れて
料亭に行く。
<真の監査職員>
この名前は
木村の暗査班員

(6574) **코바우영감** 김성환

1/24



<創立30周年>
万才を三唱する



万才

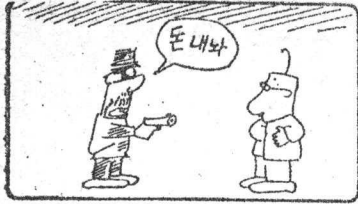


油類・電気料
値上げ!



なぜ手を導くのだ?
物価の前には両手を
111と放したまま
この1111111111
ました。

코바우영감 (6575) 김성환



1/25
念と出せ



계유
日浴했나?

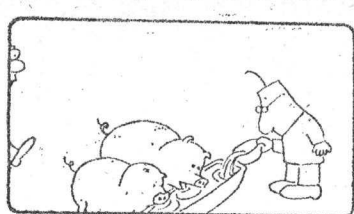


개내주려는
거냐?



히-!
야야
달아! 시베리아
바람이 나온다니...

코바우영감 (6576) 김성환



1/26



甲根稅を何
ていきます。



無理に
せよ
と控除して下さい。



ハハハ
嘘にやあ
いふ
文の
シケ...

코바우영감 (6577) 김성환



<バス>
寒いから一杯
やる金がない...



ああ
死にたい...



<政治教育機構>
ニウ! 政治教育
不足なようだ。

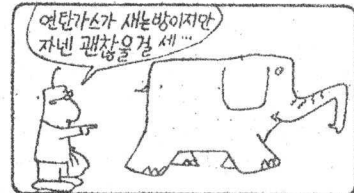


<政治教育機構
実施案>
ニウ! 実施案
だ!

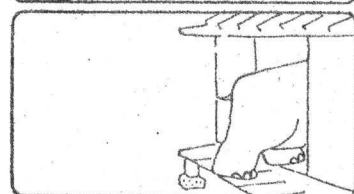
코바우영감 (6577) 김성환



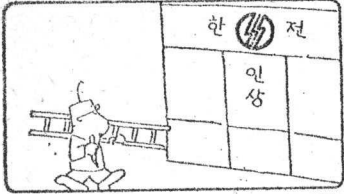
嚴冬の
私は
部屋を
と
かえよう



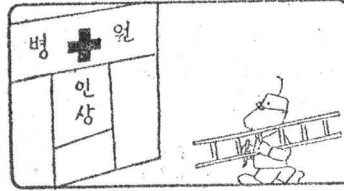
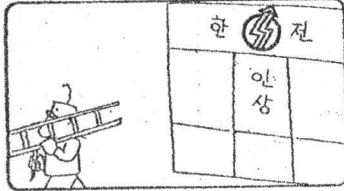
連炭ガスが
あまる
部屋に
君は
文文文...



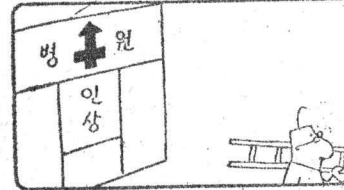
고바우영감 (6578) 김성환



1/2
<韓電>
値上げ



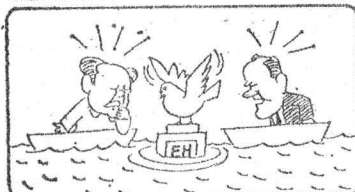
<病院>
値上げ



고바우영감 (6579) 김성환



1/1
<太平洋地域 平和塔>



2/1
(4)

고바우영감 (6580) 김성환



1/2
この家は電気が
消えにくい



金庫はどこにある?
ここの中

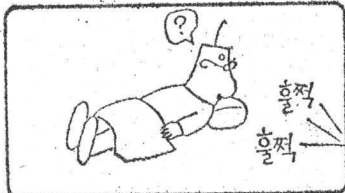


これは何だ?



電氣料がとて
高くなるから

고바우영감 (6581) 김성환



1/3
JON
JON



2/3
どこへ行くの?
JON JON



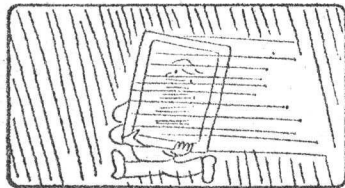
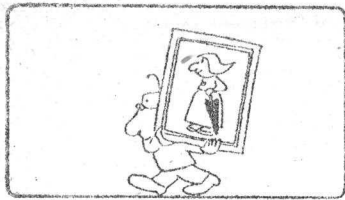
今は我々の使
れるところが
ない...
よ、それが
自由
の時代



インフレの
夢だ...

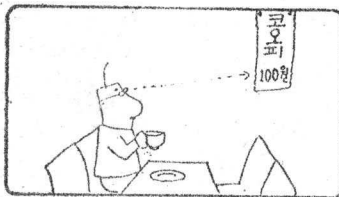
코바우영감 (6582) 강성환

12/4



코바우영감 (6584) 강성환

13/6



<3-1-100원>

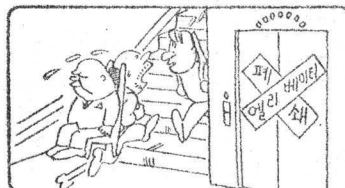
다들 20원 오른 거 아니냐?

10원이 아니라 물과 전기가 올랐으니... 45원...

45원 10원 더 올랐으니... 물과 전기가 올랐으니... 45원...

코바우영감 (6583) 강성환

1/5



사원 한자랑 씨름대회를 열 겁니다.

1등 2등이 결정됐습니다.

1등, 2등은 회사의 전기장악을 위해 사무실에서 노무적으로 전출을 명함!

<100-7-100원>

코바우영감 (6585) 강성환

13/8



이게 뭐야? 겨우 당배한갑밖에 없어?

왜 이렇게 서비스가 좋지?

후음: OO

대마초를 한대 피워주었더니...

코바우영감 김성환 (6586)

12/9



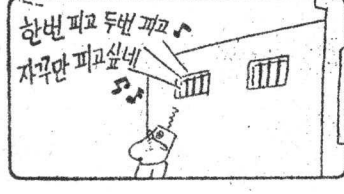
一見見^ル、二見見^ル
何處も見^ルに似^テる



大麻草^ヲ吸^フ、行^ク
ニ



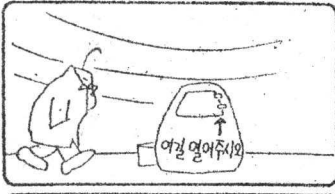
<何處所>
ここで待つ^トすれば
賞^ヲと捕^ルるかも知^レない



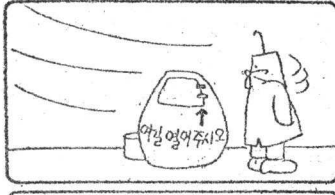
一吸^フ吸^フ、二吸^フ吸^フ
何處も吸^フに似^テる

코바우영감 김성환 (6588)

12/11



<ニ開^キ下^シて下さい>



10/9



手^ヲ冷^マしいに開^キ下^シて
下^シて 高^校だ
高^校に 入^ルかよ

(6)

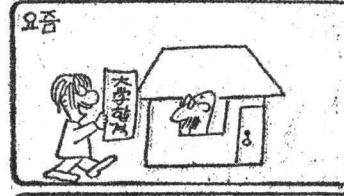
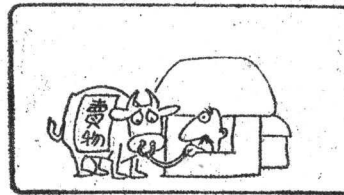
코바우영감 김성환 (6587)

12/10

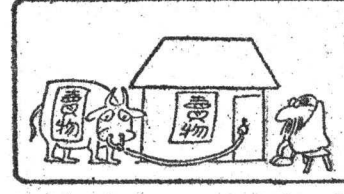


대학

大学入学



2015



코바우영감 김성환 (6589)

12/12



<生^カル>

不景氣^ニなつて

いたす



不景氣

不景氣

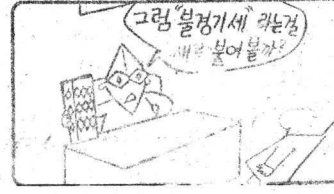


<税^金納^部>

不景氣 不景氣と何ん

と云^フは 不景氣を減^シ

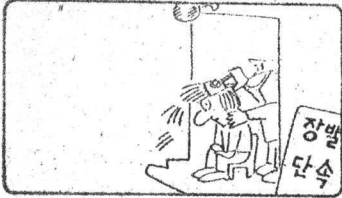
らねないか?



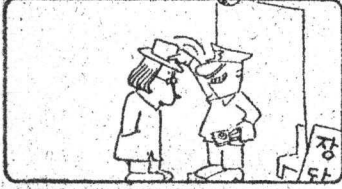
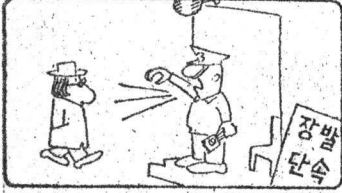
それでは不景氣税

と云^フは 新^しに

つけようか?



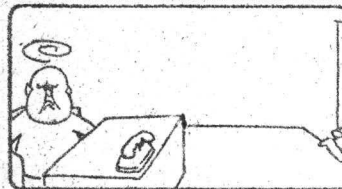
13/3
長髮取締り



13/6
予備軍訓練場を
學科に分類して
分けよ



民防衛所장으로
昇進したいが
ありません



住民登録を
刷新して
戸籍を
再編する



13/5
4日通しに106ヶ法考
通過
タ>!
通過



タ> タ>
通過 通過



구려지나나
X나나: 簡単に
作るのか...
た、た、た?



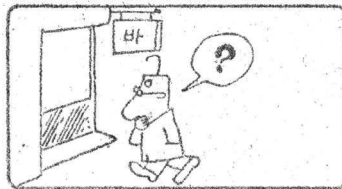
フー 菊花パン?
これがパンパン?
焼かすパンパン?
パンパン



13/7
バ
捨てるバ、バ!
違ひ



<ハ>
退廢事犯を断続
するに必要の
赤金は?



ノーブラ? ない?
X나나: 바림이?

코바우영감 (6594) 김성환



12/8
 이와 10대
 안타깝



왜잡아~



왜잡아~



이걸 그지 그지~
 오 대견

코바우영감 (6595) 김성환



12/9
 이를 봐주세요
 어서 오세요



종합소득세 통지서가
 나왔습니다



오잉!
 세금이 이렇게
 나온다...



아휴! 그저 그저~
 따편자에
 가는데 낫겠다

코바우영감 (6596) 김성환



12/20
 어찌구 저찌구
 공이 자태함에...



장관 상사표
 수리되었습니다
 무엇?



그리고 선생이
 장관으로 임명되었소
 내가?



이대로 헤어지자
 선생!
 항에 이틀만 바카이
 귀히에게 상정될
 수 있거든 (9)

코바우영감 (6597) 김성환



12/22
 이 캘린더 얼마요?
 500원 이요



더싼건 없소?
 아주 공짜짜리도
 있습니다



매달 25일과 매달로 30일
 표시돼있네?
 국세청서 만들건데



갑근세와 부가세 세금
 내는 날처럼 쾅!
 한기요

곰바우영감 (6598) 김성환



12/23

<石油産油園會議>

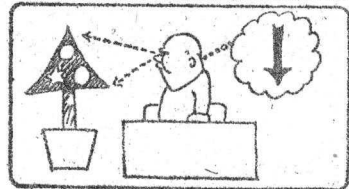
あっ! 黒い髭の
サンタクロース

手を引いた!

入内

私はアラブ系
のサンタクロース
だよ

곰바우영감 (6599) 김성환

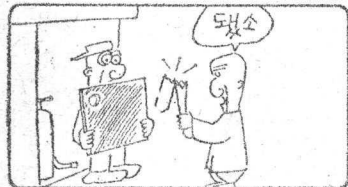


12/24

今日の飛上りは
上がったか?

さらに落ちました

곰바우영감 (6600) 김성환



12/25

<金工所>

注文した鉄管
鉄板です

アハ!

アハ

よし

お僧師さんです!
どうぞおはよう...

곰바우영감 (6601) 김성환



12/26

私たちが買った
ネーション物
よ

家族の顔に
彫られた
ものだよ

<ビール>

いきなり
いって
何を飲む

もう行かなくて
いい、家族が
首の黒いからよ

코바우영감 (6602) 김성환

12/27



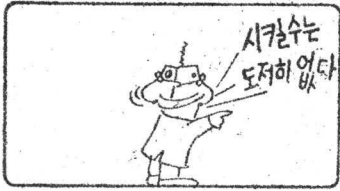
<當舖 理髮>
 値上げによる営業
 停止になる <当局>
 はい!
 はあしるす



<鐵道局>
 鐵道貨物運賃率
 35% 値上げする



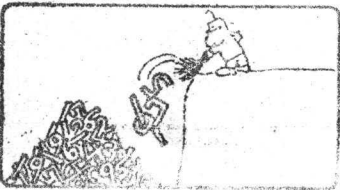
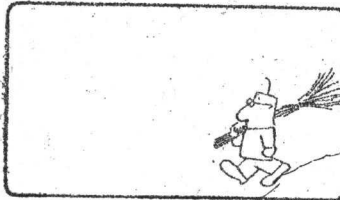
値上げによる
 営業停止処分は
 ……



するにしろヒナ
 出来ぬ。

코바우영감 (6604) 김성환

12/30



코바우영감 (6603) 김성환

12/29



<市 税務当局>
 今年 20%



来年からは 20%
 7% 小さい手で
 税金を徴収できる
 かと聞かぬ。



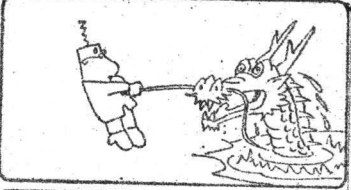
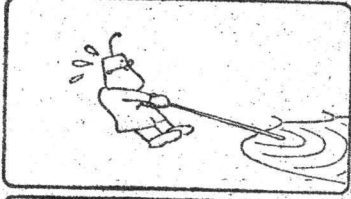
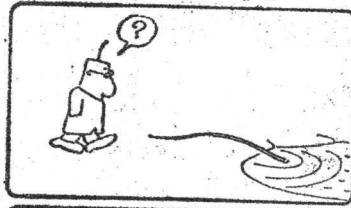
んんんんん…
 新年には予算が
 更に増える



小銭までも 10%
 集めるんです
 70 70 70

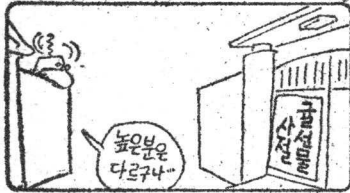
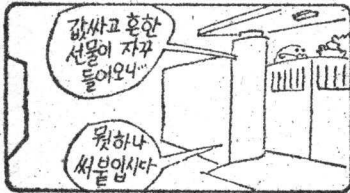
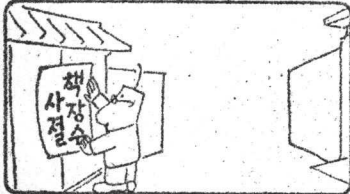
코바우영감 (6605) 김성환

1/176



愛読者の皆さん!
 今年には龍を上手
 に捕まねよう

코바우영감 (6606) 김성환



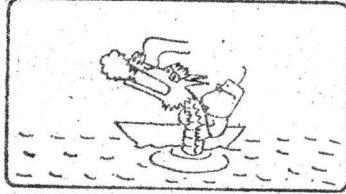
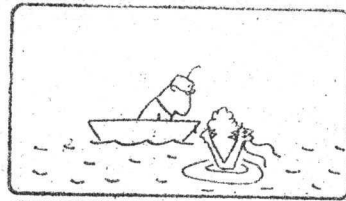
Y6
 月賦全集
 買、て下さい!
 何か買ひたい
 何か買ひたい

本流の... 水

買物にいいものが
 買物にいいものが
 来るから...
 何か買ひたい
 何か買ひたい

みかん、目録の物
 ...
 高くなる
 ...

코바우영감 (6607) 김성환



Y7
 買物にいいものが
 ...
 ...
 ...
 ...

正

코바우영감 (6608) 김성환

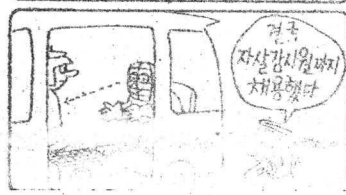
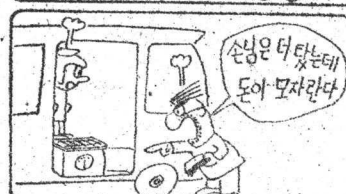


Y8
 南海岸側に油田
 地帯がある、?

どこ? どこ?
 ...
 ...

目玉が油田地帯
 ...

코바우영감 (6609) 김성환



Y9
 車掌、金を返す
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

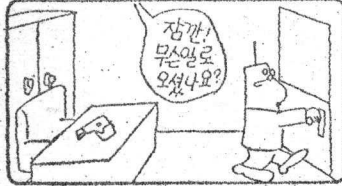
코바우영감 (6614) 김성환



Y5
 <署長室>
 おんがさす



いん、いん、いん、いん?



ニヤヤク!
 何用で来たのか
 しか?

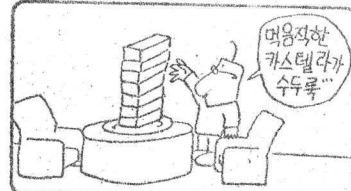


私に拳銃監視
 X=監視'職務中
 じゃあ...?

코바우영감 (6615) 김성환



Y6
 ヨス湾=船が
 着いた



名品直火カステラ
 が、たかさん、ある

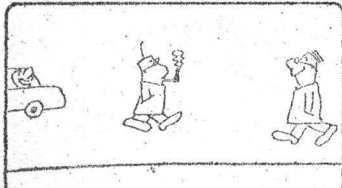


おきょ
 アイク!

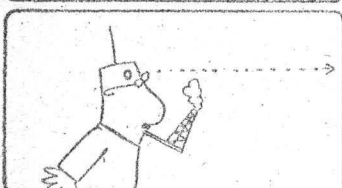
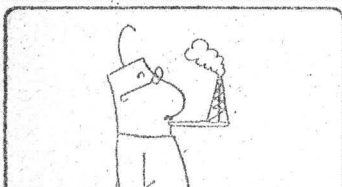


あ、! 家前
 金額は知らず
 知りたか?
 指し指した

코바우영감 (6616) 김성환



Y7



코바우영감 (6617) 김성환



Y8



ト、穴を掘、
 入りたかした



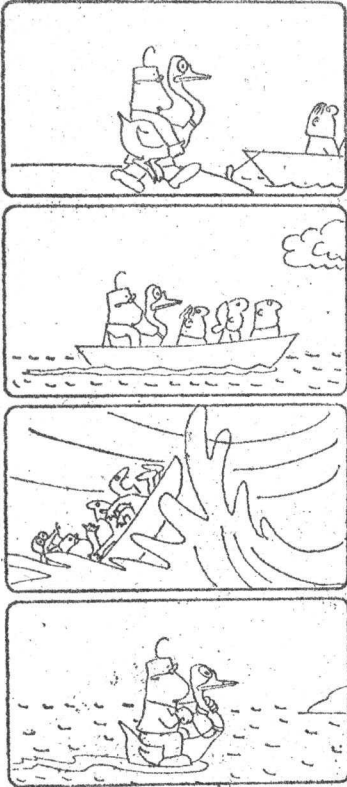
お、!
 X=何をし、か?



AAA
 石油が、出るか
 掘、い、途中
 じゃあ、

고바우영감 (6618) 김성환

1/20



고바우영감 (6619) 김성환

1/21



社長様
ここに書いてある
言葉を読んで
下さい

この
男いかに

この男いかに
遅刻する
減俸...
社長!

一 週末話題 一

玄海難を越えきた温情の手
原爆被害者治療に日曙光

僑胞実業家・日人医師共同相請で

一月に3名ずつ ... 今年36名渡日計画

最初の恵沢者たち、新しい生活の期待がうたけ向日

30余年の間、無関心の中で病と貧困に苦しめられた原爆被害者36名が玄海難を越えきた。玄海難の温情によつて日本へ渡つて治療を受けることになり、よきことに原爆被害者の某団渡日治療のさしこらに開かれた。

在日僑胞実業家と日本人医師の共同相請で、重仁蘭(チンナン)(49)ソウル、Vトナム区ホーチン湖3a2b)曹慶淑(チンソク)(40、女、Vトナム区377番(69a7)兄妹と金遠沢(チンオク)(45)ソウルホ区ス33番(69a68)等36名の原爆被害者が、17日朝9時45分 KAL便で日本へ旅立ち、治療を受ける。以後、毎月3名ずつ全部で36名が今年中に日本へ2ヶ月ずつ治療を受けることになる。

在日日本治療の要は、日本山日県防府市に住む在日僑胞実業家金斗(チントウ)(47)が防府市原爆一帯患者病院に陳情し、三田尻病院の神徳院長(50)に韓国原爆被害者治療に対する協力を要請。神徳院長が二小休(引き受け)ることにより実現を計るようになり、神徳院長が入院費、金斗が旅費等一切の経費を負担することになった。金斗は社団法人「日本韓国原爆被害者救援国際協会」専務理事として、在日間原爆被害者のために献身してきた。

日本へ行く曹氏家族は45年8月6日「光の閃光と爆風」が直撃する広島に住んでいた。当時18才の曹氏は三菱造船新工場に被爆地から500m離れたある建物の中に右側下半身と首と(左)光線にさらされた。痛みに、腫れ、皮が剥けて裂けた皮膚は今も見えない。在日間の要請で(1)の光線にさらされた。痛みに、腫れ、皮が剥けて裂けた皮膚は今も見えない。在日間の要請で(1)の光線にさらされた。

しかし、何れも残念なことは、左の目が見えないこと。被爆後25年目の6年前から朦朧としていたが、2年前、完全に失明した。米・八重臨時雇用人として卒うけて生計を立ててきた曹氏は「日本へ行く左目の視力をも取り戻すことと願っています」といふ。また、在日間の治療を受ける2ヶ月の間、在日人と見守りという2人の家族の生活の中心地となるようだ。

米穀革命は可能であるか

コメのすべて

朴 尚 琨

(ソウル新聞社経済部記者)

大豊作をだいはしにしたウンカ

今年の稲作は秋収期を目前にして、急襲した「ウンカ」のため「豊作はがらも、豊作という言葉を引き出すことが心苦しくなった。被害農民を意識せざるをえないためである。農作をいっきょに潰された農民たちは、どれほどの失意に打ちひしがれているか、と思ひめぐらせばやるせないばかりである。

「100匹の羊よりも、道に迷った1匹の羊を探す心情」で農政当局が、被害農民を救済してくれたなら、といった気持である。

たとえウンカのせいで豊作に陰りができたとしても、目標量(342百万石)をはるかに越えるから「史上に類例のない豊年」だと云えるだろう。

いまは被害面積がいくらであるかを糾しているときではない。被害農家に対する救済策、そして再びこのような波動がないように備えることが重要だ。はたしてウンカの乱動を未然に防ぐことができたのであろうか？ まずは「ウンカ波動」前後の背景から検討してみよう。

ウンカは年々あってすべて中国・揚子江産の飛来虫である。最初に発見されたのは去る7月、全南珍島。その後、嶺・湖南地域を中心に続けざまに出現したが、当局は、毎年現われる昆虫であり大したことではないと考え、発生地域に対する防除指示だけを行った。尋常ではないと感じはじめたのは9月初め、作況調査にとりかかった時である。大豊を予告する「9月10日現在の作況」の発表を保留したまま、あらゆる行政力を動員して防除に乗出したが、農民に人気があって薬効の良い粉薬・パッサー(噴霧)(1350トン)は、すでに底をついて農薬騒動まで重なった。

乳剤(3150トン)のみで救済に乗出した当局は農民たちが、効果がよいと云って使用を嫌ったところへ(密植栽培で株のあいだに空間がなくて、幹と根の部介への乳剤散布が困難) 発生面積も行政機関から報告を受けたもの(9月20日現在、発生面積11万1千^{ヘクタール}ha、被害面積245百ha)よりはるかに大きいとわかるや、日本から粉薬(パッサー)2百15トンを緊急導入するに及んだ。

ウニカ波動は、全国の都・市・郡・邑・面と農協および農村振興庁にまで戦雲が渦巻く「米 3千2百万石 作戦状況室」まで設置、総力を傾けてきた当局としては、苦痛なことであると憂うつになるだろうが、農業需給上にでたらめをさらけ出したというのが一般的の見解である。

のみならず ▲ 去る8~9月の平均気温は平年よりも高い異常高温を保ち、病虫害が広がりやすい気象分布を見せていた矣 ▲ 全国のすべての地域が稲作におぼった降雨量を見たが、湖南地方だけは旱魃被害を受けた地域が多く、病虫害発生が憂慮されたという矣 ▲ 去る70年にも2万余坪の田をウニカがむしばんだという矣 ▲ 多収性品種 → 多肥性 → 病虫害の多発性、といった等式は常識論理だが、平均段収が6百kgを越える新品種「維新」と「早生統一」まで最初に普及させながら、このようにでたらめを見せたことは、意欲が準備より先走っていたという評をどうしても難いようである。

また、各面ごとに農村指導所があって130ヶ所に直属の農業統計事務所（今年のはじめに内を南いた）まで置いても、ウニカの発生面積調査すら混乱を招いたのは残念なことだ。この村会に農業需給問題を再検討しなければならぬようである。

お粗末な農薬対策

農薬は、肥料と共に食糧増産のための二大生産資材に数えられている。病虫害の防除による増収効果は、米 15% (4百万石)、穀物全体は 10% (6百~7百万石)に達し、生長調整剤(農薬)ほどの直接使用は農産物の生長促進はもちろん落花防止、発根促進、熟期調節など間接的な増産に大きく貢献している。

農薬の供給は、61年までは一般商人によって行われていた。62年から65年までは農協が一手に担っていて、66年以后、農業需給計画量の50%は農協中央会が、傘下145百の系統組合を通して供給し、のこりは農薬製造業者(16社)と輸入業者、それに一般の5千7百の農薬商を通して自由販売されている。ただし水稲病虫害の共同防除用と有毒性農薬だけは農協が一括購入、供給している。水稲共同防除用農薬は、植物防疫法23条に基づいて農協が掛売りで供給するが、代金の半額は国費および地方費で補助し、あとは受益者である農民が負担するようにして、秋の収穫後、穀物にも納付するようになっている。しかし、今年は予算不足で水稲共同防除用の農薬の供給が中断され、航空防除費のみ2億5千万円が割り当てられただけである。この航空防除費の億5千万円は農薬代ではなく、

飛行料の賃賃料で、航空防除に使う農薬は農民が負担しなければならなかった。去る62年に541百トンにすぎなかった農薬消費量は、68年から始まった「農漁民所得増大特別事業」を契機に増えはじめた(68年 649百40トン、69年 845百50トン、70年 846百60トン)、71年、多肥性多収穫品種の統一稲栽培で激増し、71年 1万245百56トン、73年 1万346百92トン、74年 1万744百83トン、そして今年は2万8百余トンになった。

今年、農協が確保した農薬は、供給計画量の $\frac{1}{2}$ の水準である1万1百トンで、水稲用が841百40トン、他は園芸用である。

毎年、全体供給量中の40%は前年に使用して残った在庫量から、8%(146百トン水準)は国内の合成原剤によって、そしてあとの52%は16社の農薬会社が原剤を導入、加工して調達している。国内の農薬会社の年間生産量は4万余トンに及び平均50%の稼働で主要量をカバーすることができている。

多収性品種の普及による農薬需要の増加は、65年 1ha当り 0.7kgにすぎなかった農薬散布面積をこれほど6kg以上にふやしたが、新しい問題を投げかけた。病虫害が農薬に免疫となり、従来の農薬では駆除がうまくいかず、人畜の中毒事故だけを続出させているのである。このため当局は効果のない農薬を、新開発品目に替えて廃棄処分し、60年未に限っても3百種に近かった農薬の種類が、1百種(水稲用殺菌剤 15、水稲用殺虫剤 25)に減った。

今年の農薬(ピッサー)波動は、このような「薬効と免疫性」という側面を、当局が軽視したことから始まったものだともみることができている。

したがって将来、多収性品種を引続き開発・普及しなければならぬ現時点から、新品目の農薬を不断に開発して確保することこそ時急な課題であらねばならぬ。

そして ▲現在、自由供給制になっている農薬の供給体系を、農協に一元化して農薬流通秩序の混乱をふさぎ、▲薬効が弱かったり、消費実績の小さな農薬は取って整理しなくてはならず、▲新品目に対する審査規定と不良農薬を阻むための検査機能を強化して、いままだ試験室の化学的定量分析にのみ一貫してきた新種農薬の輸入と国内の加工製造に対する許可方法を止揚しなければならぬであろう。日本のようなコ×輸出国に伸長できる時まで農薬代を、政府が負担できなくても、農薬散布用の飛行料の一枚ごらいは当局が持つねばならぬだろうと考える。

失敗の重なる食糧増産計画

解放后30年が過ぎても米は依然、わが国の農業生産構造の大本をなしている。解放以後、50年代までは増産施策の不備、6.25動乱による農民の生産意欲喪失などで稲作は、気象条件と肥料供給事情に合わせて増減が左右された。

解放后、4次に及んだ食糧増産のための農業増産計画が立てられたが、すべて失敗に帰した。

49年～51年の「農業増産3ヵ年計画」は、6.25戦乱と51年の悪天候に挫折し、干拓と灌漑改善を通じた耕地面積の拡大と土壌改良、肥料増投と耕種方法改善、品種改良および病虫害防除を通じた段歩当り収量の画期的な増加を企てた1次(53～57年)、2次(58～62年)農業増産5ヵ年計画も、気象災害農業施設の不在、財政支援の不十分などでうやむやに終わった。

60年代に入ると食糧増産計画は、62年～66年を計画期間とした1次経済開発5ヵ年計画の一環として押し進められた。これを契機に食糧および農産物の増産政策は、事実上、「経済開発計画中農業開発政策」の一部として遂行されたのである。この計画期間中に採択された主要施策は、食糧自給を目標とする5万haの南墾をはじめとする農業用水開発、営農知識の啓蒙、農用資材の円滑な供給などであった。

この計画とは別に農政当局は、65～71年にわたる長期食糧増産計画を構想したこともあった。70年を需給均衡が実現される年度と定めたこの増産計画には、前例のない総合施策と投融资計画が立案されたが、生産統計の現実化措置ほど経済与件の変動で実現をみる事ができなかった。

67～69年の旱魃を契機にして農業用水開発などの生産基盤助成事業は、食糧増産のもっとも重要な戦略要因として採択された。地表水と地下水開発事業が全国的に推進され、世界銀行(IBRD)から借款を導入して漢江・錦江・洛東江・管山江など、いわゆる四大江流域に対する多目的開発事業が着手された。

工業化推進による農村労働力の都市流出で、農業機械化の基盤助成が急がれるや、耕地整理にも手をつけはじめた。

69年、フィリピンの国際米作研究所(IRI)で交配育種された「統一」が71年、農家の試験栽培で成功を収めたのを契機にして、72年から食糧増産計画は主に、75年までを期限にした米自給計画を骨子に組まれた。72年初め、農

家(20万ha)に普及した「統一」は、適地選定を誤ったうえに栽培技術の未熟、加えて気象条件までが悪く失敗をみ、離農が続出して、それまで類例のなかった被害農家に対する補償まで支払われなければならない。

しかし「統一」は凶作にもかかわらず収穫量の全体平均段収が、一般の稲よりはるかに増えたことからいわゆる「緑色革命」の柱を固めた農政当局に、自信感を植えつけた。

解放後から50年代までは、40年代に日本から入ってきた導入品種が栽培面積の85%を占めていた。

わが国の育種家によって交配された品種が普及したのは37年、「豊玉」が最初である。その後、44年「八達」、「八純」などの品種が育成されて、従来の導入品種の栽培面積が減少し、国内の育成品種の普及が拡大し、その収量は在来種の172%、当時の導入品種の10~15%を越えた。

60年代には「振興」(62年)、「再登」(62年)、「豊光」(65年)、「八錦」(67年)などが育成、普及され、国内育成品種の普及面積は50%に拡大、増収率も197%に達した。

「統一」稲は成功したが減少する耕地

試行錯誤をしながらも普及した「統一」は、74年には30万7千haに栽培され、一般品種より35%以上(10a当り^{アール}473kg)を収め、米3千万石生産に決定的な役割を果たした。

「統一」栽培の成功を契機に当局は、「奨励品種制度」を本格化し、増収率の悪い在来種を栽培した農家に対しては、災害時の金融支援を打切るほどの差を設けた。

今年の奨励品種は、新品種である「維新」(別名、裡里317号)、「統一米」「密陽16号」を追加して、去年の17から20に増えた。

ことし新たに普及した品種はすべてが多肥性。245百haに普及した「維新」は、「統一」より出穂期が4日早くて食味も良く、62%の増収が可能である。「統一米」は出穂期が、在来種の「オルサル(魯登...注、早生米の意がある)」より6日ほど遅いが、増収率は22%以上であり、「密陽16号」は「統一」よりも出穂期が10日早く、収量はさらに57%も多い。

また、「統一」の短所である冷害と脱粒性を補完し、昨年、農家の試

六番目。土壤と水利条件の似かよった田を10~15haに区切って、生産を協同化する集団栽培田地の面積が37%に達し、増産による生産量の平準化を期している点である。

「統一」栽培の成功は、耕地の外延的拡大が殆んど不可能な状態から、品種改良を通して増産を図ることを立証した点である。ここ10年間の米の栽培面積が、年平均0.27%ずつ減少(64年 119万54ha, 73年 118万24ha)したが、生産量は1.47%ずつ増加してきたのは段収量が2.4%ずつ増えたためである。これまで農耕地の外延的拡大のために努力してこなかったのではなからうが、工業化と都市化の荒々しい波に押されて増減だけが反復し、現在の農耕地は、解放直後の水準である223万84ha(田 126万ha)に狭められた。

「農地保全および利用に関する法律(72年)と、絶対・相対農地の指定告示(74年)で、農耕地の多目的転用を抑制しようとするが、根本的対策にたどり着いていない実情である。

傾斜30度未満の南墾が可能な山野32万haの南墾のための、農耕地拡大南墾促進法(75年)までも制定、公布したが、その場所は米が栽培できない土地である。したがって、農面積の拡大のためには干拓に期待するほかない。

当局が改正を進めている農地保全法が結局、都市計画法を排除できない場合、現在、552の都市計画区域内にある農地 49万ha(田 34万ha, 畑 15万ha)がすべて浸蝕されるので、全国の農耕地規模は、解放後、最小規模に縮小される。現在の農耕地 223万84ha中には、これら都市計画区域内の農地も含まれているためである。

要するに耕地の外延的拡大が殆んど不可能な現時点で、食糧増産(米の自給)をはしめる道は営農技術の南墾、多収性新品種の南墾を通して段当り収量を高めるほかはないという結論に至る。しかし、品種改良や技術改良自体が必ずしも自給達成とか「緑色革命」に通ずるとは云えない。即ち、技術革新(品種改良)から奇蹟の増産が実現されたとしても、これを持続的に発展させる農業以外の政策的裏付けがない限り、それは但る一時的現象の「水稻作史」の記録にすぎないものとなるのである。

したがって、品種改良を自給につなげるためには、新しい品種を全国的に普及せしめる必要がある。また、営農資材を簡単に購入できるようにもしなければならない。

試験栽培を経て今年本格的に普及した「早生統一」は、これまでの高冷地標準奨励品種になってきた「豊白」よりも31%の増収。「維新」、「早生統一」ほど「統一」系のこのような多収性新品種の栽培面積は、来年、60万haに増える見通しである。

「統一」稻の栽培による昨年の全国の米平均段当り収穫量(369kg)と全体収穫量(3486万石)は、解放直後の45年(段収175kg, 全体収穫量142百83万石)の2倍以上に増えた。しかし、世界最高の段当り収量に達しようとするれば、昨年と同じテンポで考へてもこれから6~7年後のことである。現在、世界の段収はオーストラリアが486kgで最高、次がスペイン(440kg)、日本(415kg)、そして韓国が4位。

統一稻の普及はわが国の水稲作に、いわゆる科学営農という技術革新をもたらしてきた。まず、従来の水苗床が保温トンネル式のビニールの苗床に態を変え、75年には農家の53%がこれを採用した。

二番目は早期営農と小株密植である。苗を早期に隙間なく植えて枝を早く出し、総数を増やす方法である。従来、7月中旬まで続けられた「晩植」と坪当り50~60株の「小植」が、「統一」栽培以後、5~6月に繰り上って坪当り75~80株の小株密植に変わったのである。

三番目がいわゆる均衡施肥法の普及と施肥量の増大。窒素債を主に施していたのが、窒素・磷酸・カリの三要素を適期に平均して施すようになり、地力増進剤(珪酸債)も使用するようになった。63年、30万7千トン(成分であった肥料消費量は、72年に64万7千トン、74年には83万6千トン、そして今年は1百万トンに肉薄した。1ha当り平均の施肥量は、62年の159kgから264kgに増えた。珪酸債肥料も65年9千トンの20倍に近い17万5千トン。

四番目。試験研究のための基礎調査事業に留まっていた病虫害の予察防除事業が、本軌道に乗った点である。全国48の地域に予察所を設置、毎週一回、農事情報を発表したところ、50年に20%にもつた米の減少が60年14.8%、74年7.3%に激減したことが明らかになった。

五番目。農業機械化が促進された。これは2度に及んだ経済開発計画による農村帯力力の減少をカバーするための不可避的の作業ではあるが、72年から本格的に普及した動力耕耘機は、62年の90余台から6万余台の6百60倍、動力脱穀機は8千台から11万台へ13倍を増えた。しかし、せいぜい100戸当り耕耘機が0.48台、脱穀機2.11台の割合で機械化とはいまだにほど遠い実情である。

新品種である統一稻や「早生統一」および「維新」は、▲完璧な水管理(灌排水)、▲深耕多肥、▲生育期の高温維持 ▲水元の高い栽培技術を必要としている。したがって、収益性が保障されねばならないなど、制約条件が多い。

一般品種より5%以上もの収穫を産む統一稻が、当局の勸奨にもかかわらず、5年間で40万haにしか普及しなかった理由は何であろうか？ フィリピン、パキスタンをはじめとした東南アジアの一部の国家が、単位面積当りの収穫量を2倍に上げた新品種の種籾を、最近の5年間で耕地面積の1/3以上に普及しえはいでいるのも、このような制約条件のためである。

灌・排水が充分でない地域では新品種は普及できない。現在、全国の水利安全率(注:安全率…水害の被害のない田)は73%。しかし各筆地(注:登記上の一定の土地)ごとに農民自らの手で水が引ける田がどのくらいであるかはわからず、排水施設をきちんと備えて生育期間中の灌排水を自由自在にできる田が、何パーセントなのかは知りえない実情である。したがって、新品種の完全な普及には灌・排水施設と灌漑施設に対する莫大な投資が前提とされねばならない。

また、新品種は肥料などの農用資材が、適時に適量が供給されなければ在来種よりも劣る。多肥性であるため肥料の適期施用を必要としているせいである。したがって、一般品種より労力と費用がはるかにかかり、おまけに技術が必要なのである。

大部分の農民が1ha未満の耕地で生計のための農業を営んでいる現時点において、新品種の栽培は、農民にとっては生計と生存に直結する問題とみらざるをえない。そのため彼らにとってただの一年といえども試行錯誤を受け入れることができない。新品種を栽培する彼ら生計農に対する確固たる保障が随伴されなければならぬ理由が、まさしくここにある。

次に、新品種の定着化のためには、その生産物の価格と販路が保障され、流通構造が改善されなければならない。このことは緑色革命の成果が、生産技術の革新よりも価格と流通条件に左右されるためである。

統一稻は一般の稻よりも粘り気がりかくた、永い時間保管すればするほど食味が落ちて、消費者が敬遠しているのが実情である。これが原因して一般の稻より2~3千ウソンの価格差があらわれている。このような現象は、政府が無制限に買上げない限り、生産が増せば増すほど色濃くなっていく見通しである。したがってこれに対する価格保障策がない限り、全面普及が困難であるという

見解が支配的である。

増産意欲を押える低米価

わが国の糧政は68年、高米価政策を標榜しはじめて以来、努力はしたが結果的には拡大再生産できる収買価(注、日本ごう買上げ価格)を策定しないうて来たという見解が大勢である。

とくに70年、糧穀管理基金が生れて以後、米価策定は、糧穀管理特別会計の赤字→財政圧迫→韓銀借入→通貨増発→物価上昇→庶民生活圧迫という常識論理に縛られて、都売物価(注、日本ごう卸売物価)上昇率と生産費をカバーする線で決定されたのが実情である。これまでの収買価引上げ率をみると、68年17%、69年22.6%、70年35.9%、71年25%、72年13%、73年10%、74年38.5%で、昨年の引上げ率は数字の上では相当高いようであるが、オイルショック以後の物価上昇率にも及ばない水準であった。

政府としても苦衷はある。累増する糧穀管理基金の赤字を埋めるということである。昨年の場合、政府は米80kg入り1マス一俵当り、操作費を含め1万7千248ウォンで農民から買上げて、1万6千730ウォン(混合穀中には含まれた米価)で売って一俵につき518ウォンの赤字をみ、麦は76.5kg入り一俵を1万5百30ウォンで買上げて8千3百20ウォンで放出するので、一俵当り2千4百83ウォンの赤字を甘受せねばならなかった。粉食(注、小麦粉・そば粉などでこしらえた食物を食べること)奨励のため、小麦粉も22kg入り一袋(2等品)を3千400ウォンで取入れて、2千3百60ウォンで売るようにし、政府が640ウォンずつを補助、米と麦の二重価格制と小麦粉価格の補助で、昨一年間に生じた赤字は1千2百億ウォンであった。この上に70年から累増してきた赤字(364億ウォン)と、75年の欠損推定額1千4百15億ウォンを合わせると、年末に欠損幅は2千4百79億ウォンになる。このような赤字を少なくするため当局は、年向5百億ウォンにのぼる小麦粉の価格補助を中断して政府の、米・麦価格を来年から引上げることに決定し、5百億ウォン規模の糧穀証券を発行、今年産米の収買量7百万石中の2百万石は、この証券で買入れることにした。したがって、今年の収買価は、引上げ幅20%をこらうじて上回る線になることが明らかである。しかし万一、収買価の引上げ幅がこのように低く策定される場合、当局の説明は果して農民に説得力を持つことが

できるのであろうか。糧穀基金の欠損額のうち、米が占める比重は19%にしかは
らぬのは、糧穀基金の最大の赤字要因である小麦粉の価格補助を中断したため
である。おまけに今年(61年)は自給年度、事実、台風の渦中に自給の門戸が立っている。
米の輸出圏にほるまで(61年~68年)増産誘因策で収買価の策定を、都売物価
上昇率の10倍(当時、都売物価上昇率は0.9%、収買価9%)にした日本の高米
価政策がうらやましい。都市消費者の家計費支出に米が占めている比率は15%
であるが、反して農民の農業所得中59%が米である点、是れ故に収買価決定時
は、限界農家の生産費が参考にされなければならない。

とくに、都市の家計費中に米が占める比率がこのように低いのは、家計所
得は増えたが相対的に米価は低い水準を維持しているという反証である。

また、米価は別個の市場において独立的に形成されるという点、米価が物
價上昇を煽ってインフレを誘発することがないという点、是れ米価が一般物価に及ぼ
す影響は微々たるものであるということ、色々は農業関係の専門研究機関の調査
結果で一致した意見である。のみならずオイルショック以来の物價上昇およびインフレ
の原因を、糧穀収買のための韓銀借入と通貨増発にのみ被せることはできない
というのが、食糧関係専門家らの主張であってみれば、自給の門戸を完全にくぐり
ぬける時まではある程度の財政赤字を甘受しながらも、収買価は政策的に次元か
ら決定されなければならないのである。

これは高米価政策→増産意欲鼓吹→農家所得増大→農村購売力
増加→工業品市場拡大→工業化促進→農工間均衡を、逆では低米価
政策→生産意欲減退→米消費量急増→流通秩序混乱→外米導入加増→
食糧自給の阻害要因になるという分析である。

毎年、外国の農民から買入れてくる3億ドル相当(74年)の莫大の外貨を、わ
が国の農民とわが国の農村に投資して、「万年自給」の基盤を固める時が来たので
ある。

「自給の年」に 外穀 最高の導入

政府の絶えざる米増産施策にもかかわらず、66年以來、外米導入は続
いてきた。(3次経済開発5ヵ年計画期間中、食糧増産投入分253億ウォン、
農業用水開発・耕地整理・4大江流域防潮堤築造など食糧増産基盤助成14
2百28億ウォン、農業村械化406億ウォン)

66年に3万2千トンにすぎなかった米導入は、69年75万5千トン、そして71年は90万7千トンで最高を記録し、73年には43万7千トンに半減、再び続いた大豊作で74年の導入量は20万5千トンにとどまった。とくに「米自給の年」に定めて食糧増産にもっとも力を傾けた今年の全体の外穀導入量は、73年の最高導入記録を8千トンも上まわり、史上最大の外穀導入年度になった。所要外貨も昨年の6億5460万ドルより8480万ドル多い7億4440万ドル。米の導入量も当初の計画より6万9千トン多い46万9千トンにもなつて、米導入記録の5位を占めた。米の自給率は70年の93.1%から74年90.8%に下落、全体の糧穀自給率も70年81.6%から74年には71.4%、全体の食糧自給率の低下は、需要増加率が年平均(62~74年)4.2%であるが、反して生産増加率は2.6%にとどまっているためである。年間1人当りの米消費量は60年127.2kg、64年136.4kg、そして65年140.2kgでピークを極め、69年までは落ち込んで70年に144.9kg、そして71年には146.5kgで60年以来、最高記録を打ち立てた。

昨年の消費量は計画量(123kg)を8kgも超過した131kg、今年は125kgと見込んでいる。

したがって、今年から「平面的な自給」ができるためには1人当りの消費量を、昨年より6kg減らすという当惑性が前提になる。昨年の生産量は9介島に換算して3486万石、7介島では341百46万6千石であった。当局は、国民全体の年間米消費量を341百万石と推定している。米の自給施策が人口および消費抑制施策と並んで推進されなければならぬ理由がまさしくここにある。

しかし、これまでわが国民の糧穀消費パターンが、米偏重だということが問題である。

都市および農村家計の糧穀費支出中、米が占めている比重をみてもわかる。63年69.7%にすぎなかった都市人の米に対する支出構成比は、65年83.5%、70年89.8%、73年86.9%、農村の人のそれは64~67年、63~64%であったのが68年から増加、73年には74.6%で、全体主食費の $\frac{1}{4}$ を占めた。都市と農村の糧穀消費構造がすべて、米に偏重していることを示してくれている。

当局は週2回、無米日を設けて3対7の割合の混合穀だけ放出しながら、混合食履行を汎国民的に展開しているが、汎国民運動自体が強制的な性格を帯びることができない性質であるから、どれぐらい実効をあげているのか疑問である。食糧、消費パターンの転換が求められる。

流通構造の整備も米自給の前提要件である。

糧穀自由市場を足場として間接統制方式を取っている現・糧穀流通体系では、何よりも自由市場の存在が重要である。したがって、現在の貧弱な自由市場の流通組織を、健全な機能を發揮できる方向に、改編強化しなければならない。

現・糧穀市場の中間商人の投札もしくは暴利行為を除去して中間費用を節減する道は、農協の共販事業機能を強化しなければならない。

自由市場流通

現在、農協は、当局の取締り一辺倒の米流通構造改善策によって、民間の大型流通機関が糧穀流通過程から次第に後退するや、過重な流通業務に悩んでいるが、実効をあげることができないでいる実情。

年の初めに買置きした1百万石の米で重要都市の米価調節に乗り出しているが、一般米と2~3千ウオンの価格差が用いたまま、質が悪く売れ残っている。

一般米は ▲ 農家 → 収集商 → 搗精業者 → 委託商 → 都売業者 → 小売業者 ▲ 委託商 → 小売商 ▲ 地方都売商(大・小売商) → 小売商、ほぼ3通りの流通経路を経て消費者にわたる。

小売商の米の購入比率は、委託商(47%)、産地商人(46%)、都売商(1.2%)、その他(5.4%)。委託商は米価形成に相当する影響を及ぼしている。したがって、ソウルなどの大都市には4~5ヵ所の糧穀取引専門市場を開設して、開放的な公売をおこなって競争するようにし、小売商も直接参与できる村会を与えるのが、消費者と生産者のための道である。

糧穀保管倉庫も向題点が多い。現在、政府の糧穀保管倉庫は33棟のみであり、大韓通運、農協、そして個人倉庫を借りて使っている。これらすべてを合せても643百47棟にしかならない。政府倉庫だけが防湿および低温調節が可能で、他の大部分は施設が備わっていない。

今年のように莫大な糧穀を保管しなければならない場合、保管能力がなくて農家保管が不可避になる。これは結局、糧穀保管上の向題となり、糧特赤字の要因の一部となる。

食糧増産(自給)施策は、すべての農民を対象に公平無私に推進されなければならない。

灌・排水施設がすでに備わっている地域の農民だけが新品種の恩恵にあ

ずかる場合、他の地域の農民に、疎外感と所得格差を植えつけることにもなるのである。奨励品種を栽培する農家のみ官農資材を供給するほどの特恵を与えることも、農民階級間に不調和と不均衡をもたらすことにもなるから、再考すべきこととして指摘されている。灌漑施設を持つ地域の農民が、このような特恵を利用し、統一価格は政府の収買に応ずるために一部栽培して、あとは自家用と市販用に一般品種を栽培、両方から利益を得ていることは、農村のどこにでも見かけられる事柄である。

問題は、小農と生計農が支配的なのは国農村において、自給(緑色革命)の課題を農業内部に限定して取り組むのが、である。

新品種と画期的な農業技術が、81年までに全農土に普及するといっても1ha未満の限定された農耕地を持った67%、159万余戸の零細・小農が得ることのできる所得は、政府の目標とする140万ウオンには遠く及ばない、という見解が大方のようである。

わが国と農業条件が似た日本の場合、72年の一戸当りの農家所得は180万円しかしこの内の64%が農業の所得である。だが、74年のわが国農家所得67万4千450ウオン中、農外所得の構成比は19.7%にすぎない。

一方、5段歩未満の農家の所得は、全体平均所得の60% (40万1千410ウオン)であり、この内、農外所得の構成比は40.3% (16万1千460ウオン)であった。

5段歩～1haの農家所得は57万5千420ウオンで、全農家所得の85%、農外所得比率は21% (12万8千000ウオン)。1～1.5haの農家は77万1千490ウオンで14.1% (10万9千430ウオン)。1.5～2ha農家は104万8千000ウオンで農外所得が13% (13万6千420ウオン)。2ha以上の農家所得は103万7千348ウオンで、農外所得は10.9% (14万9千460ウオン)。

全体所得の内、米の収入は39万4千490ウオンで59%、兼業所得13万2千460ウオン中、被贈(親戚から米を補ってもらったり、道市から贈金してくるなど)28% (3万7千490ウオン)、給料22% (2万9千450ウオン)、商工業が13% (1万8千450ウオン)で、農業以外の所得源が極めて不十分なことわかった。

日本の農民は、85%が農業以外の所得源を持った兼業農家。この内の82%が農業に従事しながら近郊都市の工場などに出勤している。重要なことは、日本の農家は平均5段歩を持った小農でも、2ha以上の大農でも、又の所得の大きさに別段差異がないということである。これは耕地面積が小さい農家が、非農業部門から労働所得を、大農よりもさらに多く上げているためである。

12月16日

「不健全な外国歌謡」

白書・背景発表

芸倫

「自主性と民族の正気を害する要素持つ」

韓国芸術文化倫理委員会(委員長 趙演鉉)は15日、「不健全外国歌謡白書」を発表、さる11月17日韓国放送倫理委員会が137曲の外国歌謡に対して、大量(禁止放送)措置をする前に「不健全外国歌謡135曲」を芸倫に通報、協調要請をした背景を明らかにした。

「芸倫」は、さる10月中旬から不健全外国歌謡の選定作業を開始、11月15日までに1次として135曲のリストを確定し、関係機関などに啓蒙資料として通報したことを明らかにし、この選定で「芸倫」基本綱領第3項と同倫理規定前文および14条に根拠を置き、この選定で「芸倫」基本綱領第3項は「民族の自主性と民族正気を害する異質的、または退廃的ないしは外來風潮を徹底に排撃する」となっている。

「白書」は、大衆歌謡における尚趣点は音楽性(芸術性)のみならず、多くの大衆が楽しんで聞くということからくる社会的な宿命を前提にし、その社会的影響を強調している。特に「新興アーティストの大部分と、青少年層に迎合するためのレコード産業の野合は、時には立派な作品を産出することもあるが、その副産物として、一定の基本的水準と教養が欠落した常識以前のアマチュア群のみならず、精神症患者あるいは思想犯まで芸術あるいは音楽という旗幟のもとに浸透する」という結果を招く」としながら、「青少年層に『英雄』あるいは『偶像』にまで持ち上げられるこうした大衆社会環芸スターの属性にかんがみ、これは放置しておくことのできない副作用」とあると、この間横行してきた不健全外国曲歌謡を断罪した。

そして不隠反体制、反戦、^類廉、低俗暴力、痴情殺人なども指摘⁽²⁴⁾しているが、「外国歌謡の審議は国内歌謡審議基準と比べ、寛大である」というきらいをまぬが小なかつた現実⁽²⁵⁾だとしている。

不健全な外国歌謡を、選定基準別にみれば①社会抵抗および不
隠思想鼓吹—31件②幻覚性音楽—8件③度が過ぎる暴力および殺
人の表現—8件④猥せつ—21件⑤反戦思想鼓吹—16件⑥不倫、露
癡、犯罪助長—51件で、合せて135件。これらの中で面きなおさ
れている「ディライラ」は暴力で、「マスマー・キック」「ネバー・
オン・サンデイ」は低俗および退廃で、そして「レガオリューシ
ョン」(革命)は放送不適当に指摘された。

12月23日

不健全外国歌謡 126曲追加発表 英倫

さる15日、第一次として不健全外国歌謡135曲の選定基準およ
び目録を含む資料「不健全外国歌謡白書」を発表した英倫は、22
日再び、第二次として不健全外国歌謡126曲の目録と「外国左翼
作詞、作曲家および歌手リスト」を発表した。

「不健全外国歌謡中盤」には、我々の面きなおしたボブ・ディラン
の「風に吹かれて」、ジュー・エズの「ドナ・ドナ」、キング
ストントリオの「トム・テューリン」、CCRの「フーケルスト
ック・ザ・レイン」、ジョン・レノンの「ヨーコにささげるバラ
ード」などが含まれている。こんど二次で選定された不健全外国
歌謡の大部分は「共産主義者およびニューレフト(新左派)の複
雑による反戦、階級闘争、民衆蜂起、左翼革命意識を鼓舞、煽動
する不隠な内容」となっており、非常に注目されている。

要するに米国内労働階級の闘争を鼓舞する「バーバラ・デイン」
の「私は資本主義体制を憎悪する」、「ノブリー・グランド」と「ガ
ビューマン・コンディション」の「労働者は蜂起せよ」、米国の
ニューレフト学生団体であるSNCCの創立者の作品である「ボ
ニス・リードン」の「闘争に救いの手を」、そして左翼革命運動
団体(属所)のアーティストたちのLPである「レジスタンスのため
の歌々」などがそれ。

「芸倫」は、フォークおよびその他のポップミュージック界への共産主義者の介入と破壊的活動、特にニューレフト歌手による巧妙で隠微なゲマシ的(技巧)を通じた青少年対象の洗脳工作、および心理的として人工頭脳戦に対する威脅は、欧米機関でも警告しているとし、理想主義にふたつこいる青少年を巧妙な論法と詭辯を通して洗脳しているニューレフトのプロテストソングのみならず、近年には本格的な共産主義宣伝歌謡で欧米のポップミュージック界に登場、自由世界のレコード街に浸透していると指摘している。

そのほかにも、幻覚、猥せつ、暴力、^類廢、不健全など、従来の基準によって追加された作品としては「無口をながめて」、「幻覚の家」、「受してるーこのろえなく」、「愛は火の輪」など。

「オノ・ヨーコ」の怪声を入れた「心配しないでキューコ」、日本の曲「赤と黒のブルース」は、それぞれ唱法奇怪と日本曲に指摘している。

こゝで二度に選定された124曲の不健全外国歌謡を、類型別にみれば、不隠、社会抵抗、反戦—10曲、猥せつ—3曲、幻覚—4曲、暴力および殺人—4曲、低俗、類廢、不健全—20曲であり、左翼系の作者、作曲家および歌には51名(11グループを含む)が指摘された。

日増しにふえる“人権侵害”の訴え

1975. 12. 15.

官権の横暴 昨年の21%増大

救助機関団体少なく 補償漠然

- ▶ 全ての人か天賦の人権を侵害されないで生きなければならぬということは全人類の宿願である。しかし、腹立たしくつづいたこと、人間として遇されなかったり、人間の基本的な人権さえも侵害されているという声は益々増えている。
- ▶ 今年の人権週間(11~13日)をたしなからもこのような事情は切実に感じるのである。国際人権擁護韓国連盟(会長李活ソウル中区忠武路1街22)には今年に入って全部で12500余件の各種の陳情を受け取った。これは昨年に比して3000件増加した。これらの陳情の大部分は自分の人権を踏みにじられたという訴えである。これを類別に見ると企業主からゆえなく解雇されたとか、労働力を搾取されたとかいう労働問題が3120件で、昨年の2556件より約18%ある3564件の1つであり、「官権による人権侵害」の訴えが2545件で、昨年の1832件より713件の1つたもので、約21%の増加を見た。公害問題による生活権侵害も1457件も、昨年の1084件に比して373件(約34%)も陳情がのびた。又法務部で受け取った陳情中には1111の「犯罪者を厳罰にしろ」という内容の陳情も9月末現在511件にのび、昨年の同期間に受け取った467件より44件もふえた。人権侵害されたと主張、人権擁護連盟に陳情している人達のつづいた立場は多様である。警察の目的捜査のために拘束されて、検察方から無嫌疑で釈放されたとか、家政婦にして主人から侮辱されたまげに追い出された場合もあり、使用主から理由なく解雇されたとかいう訴えもある。ソウル西大門区77744ヤ(号本針)洞池某氏(52)の主張を聞いて見れば……池氏はソウル竜山区イ4ヨン(01型)洞の某マンションアパート管理所の雇人としてあった去310月5日、アパートの家の水道修理工事を杖杖工2名と共に行った。その次の日のアパートでガスパイプを誰かが切った事故が発生した。会社側は池氏を警察に告発した。告発を受けた龍山警察署は10月10日池氏を窃盗容疑で拘束、11日に検察方に送った。警察の調査結果「池氏がやったという証拠がない。筈の理由で無罪と決定、11月4日釈放した。その後会社を訪ね復職を請うたがそのは拒絶された。陳情を受けた人権擁護連盟では陳情調査のために 戸調

事件を法務部にまわしたとのよし。

ソウル府浦区アヒョン(外 韓)に同居孫某氏(2)はソウル金童路区キョン4(外 韓)同
某印刷所に73年4月から勤務して会社側りの要求で今年5月退職した。
退職後3ヶ月後健康診断を受けて見ると肺結核二期症状であった。孫氏
はこの病気は印刷所で働いて13年以内にかかったと主張し会社側からの補
償を要求している。

又金某嬢(1)の場合純潔を踏みにいらぬ訴えを所存に引き延ばされて
いる。金さんはソウル東大門区竜頭洞のある家庭の家政婦であった。金
さんは人の家の主人と子供からけずかしめを受け、ついに主人のおばさんに
4ヶ月前に追いつき出されたと主張する。勿論慰籍料一文も受け取らず……

このように法律知識を知らなかったり、所謂「こね、ハツリ」の石の煮民
の人権侵害の事件はありふれているが、これらを救う機関や団体は
ほとんどが名のみで実際は大きな助けにはならないのが事情である。人
権擁護連盟の場合つけた件数の60~70%を解決にやっていた
が余りの処理ににくい事例はほとんど解決にできていない

より積極的な対策が望まれるのである

朴紀正記者

(訳注) 今月のごとく 警察国家化した韓国では人権侵害の陳
情を行うにも大きな勇気がいるだろう。池氏の場合でも警察に対
する人権侵害の告発はない。日帝特別高等警察の拷問の奥義
が生きている韓国は人権侵害のむと甚しい国の一つである。記者
は副タイトルに官権の横暴を強調しているが文中では残念ながら
乏しい。具体的な事例を書けなかったためであろう。

(訳)佐又尚

1976. 1. 6

濟州東南方韓日共同石油開発区で

大規模背斜構造を確認

世界有数の油田可能性 石油埋蔵量50億ト推定

韓日大陸棚協定上の九州西方(濟州島東南方)共同(オク
釦区)開発区域で、海底探査結果、世界有数の「サウジアラビア」
の「ガバニア」油田に比肩する背斜構造が、^{確認されたことと} ^{矢張りしてさの}
この区域は、日本石油共同開発の区域で、釦区で、去年探査船
において、海底探査が終わりたのであるが、その結果、「ガバニア」
油田に匹敵する背斜構造が確認され、試掘で石油埋蔵
が確認されれば、その埋蔵量は、50億トないし100億トに
のぼるものと、推算されている。

日「韓日大陸棚協定」批准急ぐ

背斜構造という、らくだの背のこぶのような、海底構造の
この「こぶ」の中には比重の軽く、純粋なよから順に天然ガス、油、
水分の層があり、そこでは68年「エカペ」調査結果でも世界で
最も豊富な油田が成る可能性があると発表されて、その地質、
及び新米三期層から、油の出る可能性は多いか? 石油埋蔵
の可否は試掘とにみて確認することができるとのことで、その
帰趨が注目される。

こうした事情に関連し、日本は大陸棚協定の国会批准と急ぎ
念慮の)通常国会において批准のなされるよう、開発措置法等、

附随法^案も、通過されるであろうとみられる。

韓国はすでに去年この協定を批准した。

日本政府当局は、この協定に対して、中野は異議を提起しな
だろうとみているが、自民党内ハト派の人びとの反対で批准
ができないでいる。

共同開発地域においておとさる石油は、韓日両国、半分
ずつの分割となっている。

日本は、この鉱区の埋蔵量が50億トンであるとしても、韓日両
国が25億トンずつ折半するようになるなら年間で億トンを消費
する日本では8年間の油田で完全依存できる、という計算
である。

1976. 1. 6
古代文化調査団 南北韓派遣
推進
シバリヨウタロウ

日本の有名な作家であり、歴史物と多く書く司馬遼太郎氏は、
韓国の古代文化遺跡を調査するため、日本の学者と在日僑胞学者
の調査団を南北韓に派遣するよう推進したと明らかになった。

彼は読売新聞が準備した金三奎、金達寿氏との鼎談で、
調査団と慶州、扶余などをはじめ北韓の高句麗遺跡を調査す
るが政治性は一切帯がない、純粋に文化的なものであり、できるか
り努力したいとして、朴大統領と金日成に入国を許容するよう要請
する書翰を送ると語った。

1976. 1. 7

大陸棚の鉱区

石油探査に比るに協議

...「4月に協定批准」日通告受けて.....

...租鉱権者会議を経て本格的なる開発着手...

政府は、日本議会において、韓日大陸棚南部地域^共、同開発協定と大陸棚北部地域境界劃定に関する協定等二つの大陸棚開発関係協定と批准すること、済州島南^部日本九州西方の才7鉱区全部と、4、5、6鉱区一部の本格的なる石油探査開発をすすめる具体的なる協議と日本側とはじめる予定である。

政府消息通は、6日「日本政府は今度の通常国会においてこの協定が批准されるよう最善の努力を果たすつもりだ」との意向を通告にきか」とい、この協定の批准されるので、韓日共同委員会構成、運営会社指定等及同開発との討う兩國間の具体的なる協議と整えるおこなうだろう」と語り、

更に政府消息通は協定批准後には、兩國代表者及び租鉱権者会議を召集、具体的なる開発計画と樹立、石油探査に比る予定」と語り、「日本国会の日程からみて、協定批准時^期は4月頃になるだろう」との予測であった。

しかし、この消息通は「日本側がこの区域に対する探査結果100億トンと推定された石油埋蔵可能性を突見」はどうか、いまは政府には公的なる通報とにきかず、油田地質確保

の事実調査に對して馬王日大使館を通じて日本政府に照會中、
という節で、「しかし原則的には協定内容上 協定批准前には
どんな探査活動もできないようになっている」と説明した。

韓日兩國は、日本で協定が批准され、とりあえず兩國租鉱権
者會議をむよへるなら、實際に探査開採と担当する運管会社
を指定する問題と協議する予定である。

しかし政府としてはこれと平行、韓国側租鉱権者である
「コアム」外国石油会社等と韓日共同開採に對して契約更新
をせねばならないまじ別の問題を解決しなければならぬ。

現在、韓国側租鉱権者は「コアム」(「コリアンアメリカン」石油会社)
(オク鉱区)「コルプ」(4鉱区)「テ、サユ」(5鉱区)「ロヨル
ドケ」(6鉱区)等と、日本側は西日本~~鉱区~~石油、帝國石油、
日本石油等である。

この間、韓日間では74年初め、「大陸棚南部地域共同開採
協定」と「大陸棚北部地域境界画定協定」等2の協定の
署名し、韓国側では去年春臨時国会で批准同意を得たが、日本
側では野党と一部自民黨議員らの反対で批准同意をうけなく
今まで共同開採が遅延してきた。

この区域に對する油田地質確認・報道及び日本の協定批准
活動と時を同じくして、6日午前朴東鍾外務部長官は新年挨拶
の爲に訪日した西山島駐韓日本大使と相対し、総諮1回の座談会
の席では大陸棚共同開採問題をめぐり、兩國内の懸案に
関し、意見交換があつたものとみられる。

東亜日報を讀む会

神戸市垂水区多聞台3丁目10-25-201 飛田方

TEL: 078-781-8677